

## 2023年3月期 決算短信〔IFRS〕(連結)

2023年4月28日

上場会社名 アンリツ株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 6754 URL <https://www.anritsu.com>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 濱田 宏一  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 専務執行役員 CFO (氏名) 窪田 顕文 TEL 046-296-6507  
 定時株主総会開催予定日 2023年6月28日 配当支払開始予定日 2023年6月29日  
 有価証券報告書提出予定日 2023年6月28日  
 決算補足説明資料作成の有無: 有  
 決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

## 1. 2023年3月期の連結業績(2022年4月1日~2023年3月31日)

## (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		当期利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		当期包括利益 合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期	110,919	5.2	11,746	△28.8	12,438	△27.5	9,256	△27.9	9,272	△27.5	13,326	△17.1
2022年3月期	105,387	△0.5	16,499	△16.0	17,150	△13.5	12,841	△20.5	12,796	△20.5	16,080	△19.1

	基本的1株当たり 当期利益	希薄化後 1株当たり当期利益	親会社所有者帰属持分 当期利益率	資産合計 税引前利益率	売上収益 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2023年3月期	69.98	69.97	8.0	8.1	10.6
2022年3月期	93.98	93.95	11.5	11.5	15.7

(参考) 持分法による投資損益 2023年3月期 4百万円 2022年3月期 △1百万円

## (2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率	1株当たり親会社 所有者帰属持分
	百万円	百万円	百万円	%	円 銭
2023年3月期	152,238	117,516	117,286	77.0	890.75
2022年3月期	153,261	114,442	114,196	74.5	846.15

## (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2023年3月期	6,114	△5,216	△11,409	36,833
2022年3月期	16,031	△8,706	△13,395	45,689

## 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	親会社所有者 帰属持分配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2022年3月期	—	20.00	—	20.00	40.00	5,417	42.6	4.9
2023年3月期	—	20.00	—	20.00	40.00	5,275	57.2	4.6
2024年3月期(予想)	—	20.00	—	20.00	40.00		52.7	

## 3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日~2024年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		当期利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	115,500	4.1	13,700	16.6	13,700	10.1	10,000	8.0	10,000	7.8	75.95

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無  
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更：無  
② ①以外の会計方針の変更：無  
③ 会計上の見積りの変更：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2023年3月期	135,868,594株	2022年3月期	138,308,494株
② 期末自己株式数	2023年3月期	4,197,095株	2022年3月期	3,349,588株
③ 期中平均株式数	2023年3月期	132,507,752株	2022年3月期	136,159,510株

(参考) 個別業績の概要

1. 2023年3月期の個別業績（2022年4月1日～2023年3月31日）

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期	69,224	△5.9	7,563	△33.4	12,054	△21.7	9,955	△46.5
2022年3月期	73,580	23.4	11,358	△7.7	15,394	2.0	18,604	35.5

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期	75.13	75.12
2022年3月期	136.64	136.60

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%	円 銭		
2023年3月期	134,637		103,820		77.1	788.47		
2022年3月期	141,413		104,139		73.6	771.41		

(参考) 自己資本 2023年3月期 103,818百万円 2022年3月期 104,109百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の情報に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。
- ・業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料6ページ「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。
- ・当社は、2023年4月28日（金）に機関投資家・アナリスト向け説明会を開催する予定です。この説明会で配布する決算説明会資料は、開催後当社ホームページに掲載する予定です。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	4
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	5
(4) 今後の見通し .....	6
(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当 .....	8
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	8
3. 連結財務諸表及び主な注記 .....	9
(1) 連結財政状態計算書 .....	9
(2) 連結包括利益計算書 .....	11
(3) 連結持分変動計算書 .....	12
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	13
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	14
4. その他 .....	17
最近における四半期毎の業績の推移（連結） .....	17
最近における四半期毎の財政状態の推移（連結） .....	18
最近における四半期毎のセグメント情報の推移（連結） .....	19
決算補足資料 .....	20

## 1. 経営成績等の概況

## (1) 当期の経営成績の概況

(単位：百万円)

	前期	当期	前年同期比	
受注高	110,665	110,107	△ 557	△0.5%
受注残高	31,937	34,545	2,608	8.2%
売上収益	105,387	110,919	5,531	5.2%
営業利益	16,499	11,746	△4,753	△28.8%
税引前利益	17,150	12,438	△4,712	△27.5%
当期利益	12,841	9,256	△3,585	△27.9%
親会社の所有者に帰属する当期利益	12,796	9,272	△3,523	△27.5%

通信計測事業の主要市場である情報通信分野においては、各国オペレータが5Gサービスを開始していますが、5Gミリ波の技術的課題やキラーアプリケーションの出現が遅れていることなどにより、5Gスマートフォンの普及速度は緩やかになっています。

「Release 17」(\*1)の標準化完了によって更に進展した5G利活用の領域では、Automotive分野での5G活用に向けた研究開発や、ローカル5Gのようなプライベート領域での5Gネットワーク構築に向けた調査や実証実験が始まっています。IoT分野では、米国のラストワンマイルで利用されるCPE (Customer Premises Equipment、顧客構内設備)の需要が増加してきており、5G無線モジュールの開発に加えてWi-Fi 6E(\*2)の開発需要も生じています。また、次世代の通信規格である6Gの研究開発も始まっています。

5Gのネットワークでは、オペレータが無線ネットワークをより柔軟に構築できるよう、無線アクセスネットワークのオープン化に取り組む0-RANアライアンスが活動を進めてきました。これまでメーカー独自のインタフェースで構成されていた基地局装置に対して0-RANの標準仕様を適用することで、マルチベンダーでの無線アクセスネットワークの構築が容易になりました。これにより、世界各地のオペレータが0-RANの導入を進めています。

また、クラウドサービスの高度化や5Gサービスの進展によりデータ・トラフィックが急増し、ネットワークインフラを逼迫させつつあります。ネットワークの更なる高速化を進めるサービス・プロバイダでは、100Gbpsサービスの導入が本格化するとともに、ネットワーク機器メーカーでは、400Gbps/800Gbpsネットワーク装置の開発も進展しています。さらに、オール光化を目指すIOWN(\*3)の研究開発も始まりました。

経営環境については、物価や金利の上昇に加え、地政学的リスクの高まり、世界的な半導体不足の長期化が企業業績に対する重要なリスク要因となっています。

当社グループは、原材料価格の高騰やインフレに伴う費用の増加に対して、製品への価格転嫁による収益性の改善に取り組んでいます。また、半導体不足をはじめとした部品調達リスクに対しては、取引先と強固な関係を構築し、情報を速やかに把握する仕組み作りや、戦略的な部品在庫の確保などの対策を講じています。あわせて、リスクの高い部品については代替品への変更などによりリスクの最小化を図っています。

このような環境のもと、当社グループの経営成績は次のとおりとなりました。

当期は、受注高は110,107百万円（前年同期比0.5%減）、売上収益は110,919百万円（同5.2%増）、営業利益は11,746百万円（同28.8%減）、税引前利益は12,438百万円（同27.5%減）、当期利益は9,256百万円（同27.9%減）、親会社の所有者に帰属する当期利益は9,272百万円（同27.5%減）となりました。

(\*1) 3GPPで標準化される規格番号

(\*2) 第6世代のWi-Fi 6の使用帯域を6GHz帯まで拡張した無線LAN規格

(\*3) Innovative Optical and Wireless Networkの略で、IOWN Global Forumが検討を進めている、オール光ネットワークなど革新的技術を用いた新しい通信基盤

セグメントごとの経営成績は、次のとおりです。

① 通信計測事業

(単位：百万円)

	前期	当期	前年同期比	
売上収益	73,320	72,753	△566	△0.8%
営業利益	15,202	10,874	△4,328	△28.5%

当事業は、サービス・プロバイダ、ネットワーク機器メーカー、保守工事業者などへ納入する、多機種にわたる通信用及び汎用計測器、測定システム、サービス・アシュアランスの開発、製造、販売を行っています。

当期は、データセンター等でのネットワーク高速化に向けた測定需要や汎用測定器の需要を獲得しましたが、モバイル市場の成長鈍化と、原材料価格の高騰や世界的なインフレ、人件費上昇等による固定費の増加、販売促進費の増加が影響し、前年同期比で減収減益となりました。

この結果、売上収益は72,753百万円（前年同期比0.8%減）、営業利益は10,874百万円（同28.5%減）となりました。

② PQA（プロダクツ・クオリティ・アシュアランス）事業

(単位：百万円)

	前期	当期	前年同期比	
売上収益	21,978	24,849	2,870	13.1%
営業利益	1,173	1,331	158	13.5%

当事業は、高精度かつ高速の各種自動重量選別機、自動電子計量機、異物検出機などの食品・医薬品・化粧品産業向けの生産管理・品質保証システム等の開発、製造、販売を行っています。

当期は、米州を中心に食品市場の品質保証プロセスの自動化、省人化を目的とした設備投資需要が堅調に推移しました。費用面では、原材料価格の高騰に加えて、販売活動の強化による販売促進費や物流費等の増加が影響しましたが、前年同期比で増収増益となりました。この結果、売上収益は24,849百万円（前年同期比13.1%増）、営業利益は1,331百万円（同13.5%増）となりました。

③ その他の事業

(単位：百万円)

	前期	当期	前年同期比	
売上収益	10,089	13,316	3,227	32.0%
営業利益	1,123	611	△511	△45.5%

その他の事業は、環境計測事業、センシング&デバイス事業、物流、厚生サービス、不動産賃貸等からなっております。

2022年1月4日付で株式会社高砂製作所を連結子会社とし、前第4四半期連結会計期間より同社を連結対象としています。この結果、当期は、売上収益は13,316百万円（前年同期比32.0%増）、営業利益は611百万円（同45.5%減）となりました。

## (2) 当期の財政状態の概況

	(単位：百万円)		
	前期末	当期末	前期末比
資産	153,261	152,238	△ 1,023
負債	38,819	34,722	△ 4,097
資本	114,442	117,516	3,073
(参考) 有利子負債	6,521	6,584	63

当期末における資産、負債及び資本の状況は次のとおりです。

## ① 資産

資産合計は、152,238百万円となり、前期末に比べ1,023百万円減少しました。主に現金及び現金同等物が減少した一方、棚卸資産が増加しました。

## ② 負債

負債合計は、34,722百万円となり、前期末に比べ4,097百万円減少しました。これは、主に未払法人所得税が減少したことによるものです。

## ③ 資本

資本合計は、117,516百万円となり、前期末に比べ3,073百万円増加しました。これは、主にその他の資本の構成要素が増加した一方、自己株式5,000百万円の取得で減少したことによるものです。

この結果、親会社所有者帰属持分比率は77.0%（前期末は74.5%）となりました。

有利子負債残高は6,584百万円（前期末は6,521百万円）、デット・エクイティ・レシオは0.06（前期末は0.06）となりました。

## (3) 当期のキャッシュ・フローの概況

(単位：百万円)

	前期	当期	前年同期比
営業活動によるキャッシュ・フロー	16,031	6,114	△9,917
投資活動によるキャッシュ・フロー	△8,706	△5,216	3,490
財務活動によるキャッシュ・フロー	△13,395	△11,409	1,985
現金及び現金同等物期末残高	45,689	36,833	△8,856
(参考) フリー・キャッシュ・フロー	7,324	897	△6,426

当期における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）の期末残高は、36,833百万円となり、前期末に比べ8,856百万円減少しました。なお、営業活動によるキャッシュ・フローと投資活動によるキャッシュ・フローを合わせたフリー・キャッシュ・フローは、897百万円のプラス（前期は7,324百万円のプラス）となりました。

当期における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりです。

## ① 営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動の結果獲得した資金は、純額で6,114百万円（前年同期は16,031百万円の獲得）となりました。これは、税引前利益の計上により資金が増加した一方、法人所得税の支払い及び棚卸資産の増加により資金が減少したことが主な要因です。なお、減価償却費及び償却費は5,693百万円（前年同期比560百万円増）となりました。

## ② 投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動の結果使用した資金は、純額で5,216百万円（前年同期は8,706百万円の使用）となりました。これは、有形固定資産の取得による支出が主な要因です。

## ③ 財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動の結果使用した資金は、純額で11,409百万円（前年同期は13,395百万円の使用）となりました。これは、配当金の支払額5,332百万円（前年同期の配当金支払額は6,077百万円）及び自己株式の取得による支出5,000百万円が主な要因です。

## (4) 今後の見通し

情報通信分野においては、欧州における5Gサービスの本格的な普及や5G利活用分野への広がりなどにより、今後も5G関連の開発需要は継続していくことを見込んでいます。また、データセンター等でのネットワークインフラの拡充に向けた需要の拡大も期待されます。

当社グループは、5G及び5G利活用ビジネスとネットワーク高速化の需要拡大に的確に対応したソリューションをタイムリーに提供することで、競争力優位を確立し、5G/IoT社会を支えるリーディングカンパニーを目指します。また、重点的に新たに成長させる4つの分野を「EV、電池測定」、「ローカル5G」、「光センシング」、「医療・医薬品」と捉え、それぞれの分野で外部との連携やM&A等を行うことで成長を加速させてまいります。

なお、2024年3月期より、「その他の事業」に含まれていた「環境計測事業」について報告セグメントとして記載する方法に変更します。

次期の見通しは、下記のとおりです。

		(単位：百万円)						
		2024年3月期						
売	上	収	益	115,500				
営	業	利	益	13,700				
税	引	前	利	益	13,700			
当	期	利	益	10,000				
親	会	社	の	所	有	者	に	
帰	属	す	る	当	期	利	益	10,000

(参考) 想定為替レート：1米ドル=130円

(参考) セグメント別の業績見通し

(単位：百万円)

	前期		当期		次期の業績見通し	
	自 2021年4月1日 至 2022年3月31日		自 2022年4月1日 至 2023年3月31日	前年同期比	自 2023年4月1日 至 2024年3月31日	前年同期比
セグメント別売上収益						
売上収益	105,387		110,919	5.2%	115,500	4.1%
通信計測	73,320		72,753	△0.8%	74,000	1.7%
P Q A	21,978		24,849	13.1%	26,000	4.6%
環境計測	—		6,376	—	9,000	41.1%
その他	10,089		6,939	—	6,500	△6.3%
セグメント別営業利益						
営業利益	16,499		11,746	△28.8%	13,700	16.6%
通信計測	15,202		10,874	△28.5%	12,000	10.4%
P Q A	1,173		1,331	13.5%	1,600	20.1%
環境計測	—		51	—	600	—
その他	1,123		560	—	500	△10.7%
調整額	△999		△1,071	—	△1,000	—
地域別売上収益						
売上収益	105,387		110,919	5.2%	115,500	4.1%
日本	31,036		33,042	6.5%	36,000	9.0%
海外	74,350		77,876	4.7%	79,500	2.1%
米州	23,065		24,799	7.5%	26,000	4.8%
EMEA	11,605		14,732	26.9%	15,000	1.8%
アジア他	39,679		38,344	△3.4%	38,500	0.4%

(注1)EMEA (Europe, Middle East and Africa) : 欧州・中近東・アフリカ地域

(注2)当期のセグメント別売上収益及び営業利益については、次期の報告セグメントの区分に基づき作成したものを記載しています。

(注意事項)

本発表資料に記載されている、アンリツの現在の計画、戦略、確信などのうち、歴史的事実でないものは将来の業績等に関する見通しです。これらの記述は、現在入手可能な情報による当社経営陣の仮定や判断に基づくものであり、リスクや不確実な要因を含んでおります。実際の業績は、さまざまな要因により、これら見通しとは大きく異なる結果となりうることをご承知おきください。また、法令で求められている場合を除き、アンリツは、あらたな情報、将来の事象により、将来の見通しを修正して公表する義務を負うものではありません。

実際の業績に影響を与える重要な要因は、アンリツの事業領域を取り巻く日本、米州、欧州、アジア等の経済情勢、アンリツの製品、サービスに対する需要動向や競争激化による価格下落圧力、激しい競争にさらされた市場のなかでアンリツが引き続き顧客に受け入れられる製品、サービスを提供できる能力、為替レートなどです。ただし、業績に影響を与える要因はこれらに限定されるものではありません。

## (5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社は、株主の皆様に対する利益還元について、連結業績に応じるとともに、総還元性向を勘案した利益処分を行うことを基本方針としております。

剰余金の配当については、連結当期利益の上昇に応じて、親会社所有者帰属持分配当率(DOE:Dividend On Equity)を上げることを基本にしつつ、連結配当性向50%以上(\*1)を目標としており、株主総会決議もしくは取締役会決議により、期末配当及び中間配当の年2回の配当を行う方針です。

自己株式の取得は、企業環境の変化に対応した機動的な資本政策を遂行するために、財務状況、株価の動向等を勘案しながら、必要に応じ適切に実施していく方針です。

内部留保資金は、急速に進展する技術革新や市場構造の変化に対応するための研究開発や設備投資、サポート・サービスの拡充を図るための投資、更なる事業拡大を目指すための投資などに活用していく方針です。

当期の期末配当は、1株につき20円を予定しており、これにより年間配当金は40円となります。

次期の配当は、6ページに記載の次期の業績見通しの達成を前提として、1株当たり年間40円（うち中間配当20円）を予定しております。

(\*1)上記方針に定める連結配当性向の目標値は、2023年4月28日開催の取締役会の決議に基づく同日付の改定内容であり、改定前（当連結会計年度末日時点）においては連結配当性向30%以上を目標としておりました。

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは連結売上収益の約7割が日本国外を占めており、日米欧に研究開発拠点を置くなどグローバルに事業展開を行っております。このような状況の下、内部の意思決定プロセスの改善等により経営基盤の強化を図るとともに、財務情報の国際的な比較可能性及び利便性の向上による資金調達手段の多様化を図るため、2012年度から国際会計基準(IFRS)を適用しております。

### 3. 連結財務諸表及び主な注記

#### (1) 連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 2022年3月31日	当連結会計年度 2023年3月31日
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	45,689	36,833
営業債権及びその他の債権	26,622	25,798
その他の金融資産	17	21
棚卸資産	25,591	29,828
未収法人所得税	105	395
その他の流動資産	3,962	5,204
流動資産合計	101,989	98,081
非流動資産		
有形固定資産	28,150	29,004
のれん及び無形資産	8,579	8,483
投資不動産	255	233
営業債権及びその他の債権	492	450
持分法で会計処理されている投資	3	7
その他の金融資産	1,378	1,630
繰延税金資産	6,379	5,418
その他の非流動資産	6,031	8,929
非流動資産合計	51,271	54,156
資産合計	153,261	152,238

(単位：百万円)

	前連結会計年度 2022年3月31日	当連結会計年度 2023年3月31日
負債及び資本		
負債		
流動負債		
営業債務及びその他の債務	8,426	7,442
社債及び借入金	1,133	1,144
その他の金融負債	964	824
未払法人所得税	1,901	785
従業員給付	8,181	7,634
引当金	438	472
その他の流動負債	10,244	8,881
流動負債合計	31,290	27,184
非流動負債		
営業債務及びその他の債務	414	597
社債及び借入金	2,990	2,993
その他の金融負債	1,489	1,624
従業員給付	783	688
引当金	113	104
繰延税金負債	326	346
その他の非流動負債	1,410	1,183
非流動負債合計	7,529	7,537
負債合計	38,819	34,722
資本		
資本金	19,189	19,218
資本剰余金	28,432	28,441
利益剰余金	63,206	63,074
自己株式	△6,199	△6,177
その他の資本の構成要素	9,566	12,729
親会社の所有者に帰属する持分合計	114,196	117,286
非支配持分	246	229
資本合計	114,442	117,516
負債及び資本合計	153,261	152,238

## (2) 連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 自 2021年4月1日 至 2022年3月31日	当連結会計年度 自 2022年4月1日 至 2023年3月31日
売上収益	105,387	110,919
売上原価	49,915	56,864
売上総利益	55,472	54,054
その他の収益・費用		
販売費及び一般管理費	27,913	31,578
研究開発費	10,980	10,944
その他の収益	309	457
その他の費用	388	242
営業利益	16,499	11,746
金融収益	970	1,170
金融費用	318	482
持分法による投資損益（△は損失）	△1	4
税引前利益	17,150	12,438
法人所得税費用	4,309	3,182
当期利益	12,841	9,256
その他の包括利益：		
純損益に振り替えられることのない項目		
その他の包括利益を通じて公正価値で測定される金融資産	△318	67
確定給付制度の再測定	69	909
計	△248	976
純損益に振り替えられる可能性のある項目		
在外営業活動体の換算差額	3,487	3,093
計	3,487	3,093
その他の包括利益合計	3,238	4,070
当期包括利益	16,080	13,326
当期利益の帰属：		
親会社の所有者	12,796	9,272
非支配持分	45	△16
合計	12,841	9,256
当期包括利益の帰属：		
親会社の所有者	16,035	13,342
非支配持分	45	△16
合計	16,080	13,326
1株当たり当期利益（親会社の所有者に帰属）		
基本的1株当たり当期利益（円）	93.98	69.98
希薄化後1株当たり当期利益（円）	93.95	69.97

## (3) 連結持分変動計算書

前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至2022年3月31日)

(単位: 百万円)

	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己 株式	その他の 資本の 構成要素	親会社の 所有者に 帰属する 持分合計	非支配 持分	資本合計
2021年4月1日残高	19,171	28,391	56,402	△1,120	6,413	109,258	196	109,455
当期利益	—	—	12,796	—	—	12,796	45	12,841
その他の包括利益	—	—	69	—	3,169	3,238	△0	3,238
当期包括利益	—	—	12,865	—	3,169	16,035	45	16,080
株式報酬取引	17	41	0	—	—	59	—	59
剰余金の配当	—	—	△6,077	—	—	△6,077	—	△6,077
自己株式の取得	—	—	—	△5,079	—	△5,079	—	△5,079
子会社の支配獲得に伴う変動	—	—	—	—	—	—	4	4
非支配株主への配当	—	—	—	—	—	—	△0	△0
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替	—	—	16	—	△16	—	—	—
所有者との取引額等合計	17	41	△6,061	△5,079	△16	△11,097	3	△11,093
2022年3月31日残高	19,189	28,432	63,206	△6,199	9,566	114,196	246	114,442

当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至2023年3月31日)

(単位: 百万円)

	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己 株式	その他の 資本の 構成要素	親会社の 所有者に 帰属する 持分合計	非支配 持分	資本合計
2022年4月1日残高	19,189	28,432	63,206	△6,199	9,566	114,196	246	114,442
当期利益	—	—	9,272	—	—	9,272	△16	9,256
その他の包括利益	—	—	909	—	3,160	4,070	0	4,070
当期包括利益	—	—	10,182	—	3,160	13,342	△16	13,326
株式報酬取引	29	8	20	22	—	80	—	80
剰余金の配当	—	—	△5,332	—	—	△5,332	—	△5,332
自己株式の取得	—	—	—	△5,000	—	△5,000	—	△5,000
自己株式の処分	—	0	0	0	—	0	—	0
自己株式の消却	—	△0	△4,999	4,999	—	—	—	—
非支配株主への配当	—	—	—	—	—	—	△0	△0
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替	—	—	△2	—	2	—	—	—
所有者との取引額等合計	29	8	△10,314	22	2	△10,251	△0	△10,252
2023年3月31日残高	19,218	28,441	63,074	△6,177	12,729	117,286	229	117,516

## (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

	(単位：百万円)	
	前連結会計年度 自 2021年4月1日 至 2022年3月31日	当連結会計年度 自 2022年4月1日 至 2023年3月31日
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前利益	17,150	12,438
減価償却費及び償却費	5,132	5,693
受取利息及び受取配当金	△104	△343
支払利息	65	64
固定資産除売却損益 (△は益)	336	△46
営業債権及びその他の債権の増減額 (△は増加)	1,008	1,647
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△3,398	△3,092
営業債務及びその他の債務の増減額 (△は減少)	544	△1,101
従業員給付の増減額 (△は減少)	△1,713	△2,474
その他	961	△2,940
小計	19,984	9,845
利息の受取額	81	316
配当金の受取額	22	26
利息の支払額	△71	△59
法人所得税の支払額	△4,379	△4,159
法人所得税の還付額	393	143
営業活動によるキャッシュ・フロー	16,031	6,114
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△2,941	△4,142
有形固定資産の売却による収入	84	63
その他の金融資産の取得による支出	△30	△150
その他の金融資産の売却による収入	57	5
子会社の取得による支出	△4,012	-
その他	△1,864	△992
投資活動によるキャッシュ・フロー	△8,706	△5,216
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△1,361	-
長期借入れによる収入	3,000	-
長期借入金の返済による支出	△3,000	-
リース債務の返済による支出	△904	△1,123
自己株式の取得による支出	△5,079	△5,000
配当金の支払額	△6,077	△5,332
その他	28	46
財務活動によるキャッシュ・フロー	△13,395	△11,409
現金及び現金同等物に係る換算差額	1,949	1,655
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△4,120	△8,856
現金及び現金同等物の期首残高	49,810	45,689
現金及び現金同等物の期末残高	45,689	36,833

## (5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

## (セグメント情報)

## 1. 報告セグメントの概要

当社グループは、製品・サービスで区分した事業セグメントごとに国内及び海外の包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。取締役会においては、各事業セグメントの財務情報をもとに、定期的に経営資源の配分の決定及び業績の評価を行っております。当社グループは、「通信計測事業」及び「PQA事業」を報告セグメントとしております。

各報告セグメントの主な製品・サービスは以下のとおりです。

通信計測	デジタル通信・IPネットワーク用測定器、光通信用測定器、移動通信用測定器、RF・マイクロ波・ミリ波帯汎用測定器、サービス・アシュアランス
PQA	自動重量選別機、自動電子計量機、異物検出機、総合品質管理・制御システム

## 2. 報告セグメントの収益、損益、資産及びその他の情報

当社グループの報告セグメント情報は以下のとおりです。

報告セグメント間の売上収益は、通常の市場価格に基づいております。

前連結会計年度（自 2021年4月1日 至 2022年3月31日）

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注1)	合計	調整額 (注2, 3)	連結財務 諸表計上額
	通信計測	PQA	計				
外部顧客からの売上収益	73,320	21,978	95,298	10,089	105,387	—	105,387
セグメント間の売上収益	37	3	40	3,536	3,576	△3,576	—
計	73,357	21,981	95,338	13,625	108,964	△3,576	105,387
売上原価及びその他の収益・費用	△58,154	△20,808	△78,963	△12,502	△91,465	2,577	△88,887
営業利益	15,202	1,173	16,375	1,123	17,498	△999	16,499
金融収益	—	—	—	—	—	—	970
金融費用	—	—	—	—	—	—	318
持分法による投資損益 (△は損失)	—	—	—	—	—	—	△1
税引前利益	—	—	—	—	—	—	17,150
法人所得税費用	—	—	—	—	—	—	4,309
当期利益	—	—	—	—	—	—	12,841
セグメント資産	102,271	24,124	126,395	18,533	144,929	8,332	153,261
資本的支出	4,207	1,610	5,818	384	6,203	△2	6,200
減価償却費及び償却費	3,921	618	4,540	602	5,142	△10	5,132

(注1)「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメント等であり、環境計測、センシング&デバイス、物流、厚生サービス、不動産賃貸等を含んでおります。

(注2)営業利益の調整額には、セグメント間取引消去10百万円、各事業セグメントに配分していない全社費用△1,009百万円が含まれております。全社費用は、主に事業セグメントに帰属しない基礎研究費用及び一般管理費です。

(注3)セグメント資産の調整額は、主に事業セグメントに帰属しない余剰運用資金（現金及び現金同等物）及び長期投資資金（その他の金融資産（非流動資産））等です。

(注4)資本的支出、減価償却費及び償却費には、使用権資産に係る金額を含めております。

当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位: 百万円)

	報告セグメント			その他 (注1)	合計	調整額 (注2, 3)	連結財務 諸表計上額
	通信計測	PQA	計				
外部顧客からの売上収益	72,753	24,849	97,602	13,316	110,919	—	110,919
セグメント間の売上収益	17	4	21	2,593	2,615	△2,615	—
計	72,770	24,853	97,624	15,909	113,534	△2,615	110,919
売上原価及びその他の収益・費用	△61,896	△23,522	△85,418	△15,297	△100,716	1,543	△99,172
営業利益	10,874	1,331	12,205	611	12,817	△1,071	11,746
金融収益	—	—	—	—	—	—	1,170
金融費用	—	—	—	—	—	—	482
持分法による投資損益 (△は損失)	—	—	—	—	—	—	4
税引前利益	—	—	—	—	—	—	12,438
法人所得税費用	—	—	—	—	—	—	3,182
当期利益	—	—	—	—	—	—	9,256
セグメント資産	100,973	26,103	127,077	20,119	147,196	5,041	152,238
資本的支出	4,379	1,049	5,429	558	5,987	△14	5,973
減価償却費及び償却費	4,426	671	5,098	605	5,704	△10	5,693

(注1) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメント等であり、環境計測、センシング&デバイス、物流、厚生サービス、不動産賃貸等を含んでおります。

(注2) 営業利益の調整額には、セグメント間取引消去△7百万円、各事業セグメントに配分していない全社費用△1,064百万円が含まれております。全社費用は、主に事業セグメントに帰属しない基礎研究費用及び一般管理費です。

(注3) セグメント資産の調整額は、主に事業セグメントに帰属しない余剰運用資金（現金及び現金同等物）及び長期投資資金（その他の金融資産（非流動資産））等です。

(注4) 資本的支出、減価償却費及び償却費には、使用権資産に係る金額を含めております。

### 3. 地域別売上収益

売上収益の地域別内訳は以下のとおりです。

(単位: 百万円)

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
日本	31,036	33,042
米州	23,065	24,799
EMEA	11,605	14,732
アジア他	39,679	38,344
合計	105,387	110,919

(注) 売上収益は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

(1株当たり情報)

1株当たり利益 (親会社の所有者に帰属)

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
親会社の所有者に帰属する当期利益	12,796百万円	9,272百万円
希薄化後1株当たり当期利益の算定に用いられた当期利益調整額	－百万円	－百万円
希薄化後当期利益	12,796百万円	9,272百万円
発行済普通株式の加重平均株式数	136,159,510株	132,507,752株
希薄化後1株当たり当期利益の算定に用いられた普通株式増加数		
ストック・オプションによる増加	39,149株	18,561株
希薄化後1株当たり当期利益の算定に用いられた普通株式の加重平均株式数	136,198,659株	132,526,313株
基本的1株当たり当期利益	93.98円	69.98円
希薄化後1株当たり当期利益	93.95円	69.97円

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

## 4. その他

## 最近における四半期毎の業績の推移 (連結)

2022年3月期

	第1四半期 自2021年4月1日 至2021年6月30日	第2四半期 自2021年7月1日 至2021年9月30日	第3四半期 自2021年10月1日 至2021年12月31日	第4四半期 自2022年1月1日 至2022年3月31日
	百万円	百万円	百万円	百万円
売上収益	23,788	27,442	24,632	29,523
売上総利益	12,470	14,540	12,834	15,626
営業利益	3,083	4,399	3,459	5,556
税引前四半期利益	3,085	4,428	3,583	6,053
四半期利益	2,100	3,392	2,713	4,635
親会社所有者帰属四半期利益	2,083	3,380	2,704	4,627
四半期包括利益	2,330	3,476	3,605	6,668
	円	円	円	円
基本的1株当たり四半期利益	15.16	24.68	20.02	34.29
希薄化後1株当たり四半期利益	15.15	24.67	20.01	34.28
	百万円	百万円	百万円	百万円
資産合計	141,699	142,604	142,123	153,261
資本合計	108,430	107,968	107,745	114,442
	円	円	円	円
1株当たり親会社所有者帰属持分	787.21	795.03	796.65	846.15
	百万円	百万円	百万円	百万円
営業活動によるキャッシュ・フロー	7,895	3,747	3,723	665
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,344	△978	△1,439	△4,945
財務活動によるキャッシュ・フロー	△3,565	△4,082	△4,142	△1,605
現金及び現金同等物の増減額	3,242	△1,260	△1,355	△4,747
現金及び現金同等物期末残高	53,052	51,792	50,436	45,689

2023年3月期

	第1四半期 自2022年4月1日 至2022年6月30日	第2四半期 自2022年7月1日 至2022年9月30日	第3四半期 自2022年10月1日 至2022年12月31日	第4四半期 自2023年1月1日 至2023年3月31日
	百万円	百万円	百万円	百万円
売上収益	26,180	27,783	27,719	29,235
売上総利益	13,443	13,597	13,188	13,824
営業利益	3,017	2,395	2,586	3,747
税引前四半期利益	3,915	2,855	2,004	3,663
四半期利益	2,926	2,179	1,149	3,001
親会社所有者帰属四半期利益	2,917	2,183	1,148	3,022
四半期包括利益	6,651	3,446	△1,111	4,340
	円	円	円	円
基本的1株当たり四半期利益	21.70	16.55	8.73	22.96
希薄化後1株当たり四半期利益	21.70	16.55	8.73	22.96
	百万円	百万円	百万円	百万円
資産合計	153,539	155,686	148,759	152,238
資本合計	115,076	116,910	113,180	117,516
	円	円	円	円
1株当たり親会社所有者帰属持分	865.12	886.02	857.68	890.75
	百万円	百万円	百万円	百万円
営業活動によるキャッシュ・フロー	299	6,099	△1,655	1,371
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,586	△1,608	△854	△1,166
財務活動によるキャッシュ・フロー	△6,319	△1,875	△2,996	△218
現金及び現金同等物の増減額	△5,782	3,063	△6,317	180
現金及び現金同等物期末残高	39,907	42,970	36,653	36,833

## 最近における四半期毎の財政状態の推移 (連結)

2022年3月期

(単位:百万円)

	第1四半期 2021年6月30日	第2四半期 2021年9月30日	第3四半期 2021年12月31日	第4四半期 2022年3月31日
資産	<b>141,699</b>	<b>142,604</b>	<b>142,123</b>	<b>153,261</b>
流動資産	97,409	98,020	96,844	101,989
非流動資産	44,290	44,584	45,279	51,271
有形固定資産	25,180	25,526	26,057	28,150
のれん及び無形資産	5,431	5,236	5,449	8,579
投資不動産	440	399	357	255
その他の非流動資産	13,238	13,422	13,414	14,286
負債	<b>33,269</b>	<b>34,636</b>	<b>34,377</b>	<b>38,819</b>
流動負債	29,802	27,577	27,233	31,290
非流動負債	3,466	7,059	7,143	7,529
資本	<b>108,430</b>	<b>107,968</b>	<b>107,745</b>	<b>114,442</b>
資本金	19,182	19,184	19,186	19,189
資本剰余金	28,392	28,397	28,413	28,432
利益剰余金	55,122	58,515	58,508	63,206
自己株式	△1,120	△5,065	△6,199	△6,199
その他の資本の構成要素	6,639	6,711	7,603	9,566
非支配持分	213	225	234	246
有利子負債	<b>5,818</b>	<b>6,392</b>	<b>6,477</b>	<b>6,521</b>

2023年3月期

(単位:百万円)

	第1四半期 2022年6月30日	第2四半期 2022年9月30日	第3四半期 2022年12月31日	第4四半期 2023年3月31日
資産	<b>153,539</b>	<b>155,686</b>	<b>148,759</b>	<b>152,238</b>
流動資産	100,011	101,647	96,192	98,081
非流動資産	53,528	54,039	52,567	54,156
有形固定資産	29,920	30,077	29,138	29,004
のれん及び無形資産	8,790	8,823	8,463	8,483
投資不動産	233	233	233	233
その他の非流動資産	14,585	14,904	14,731	16,435
負債	<b>38,463</b>	<b>38,776</b>	<b>35,579</b>	<b>34,722</b>
流動負債	30,788	30,839	27,796	27,184
非流動負債	7,675	7,936	7,783	7,537
資本	<b>115,076</b>	<b>116,910</b>	<b>113,180</b>	<b>117,516</b>
資本金	19,190	19,217	19,217	19,218
資本剰余金	28,446	28,434	28,447	28,441
利益剰余金	58,424	60,628	59,143	63,074
自己株式	△4,531	△6,177	△6,177	△6,177
その他の資本の構成要素	13,291	14,558	12,297	12,729
非支配持分	255	250	251	229
有利子負債	<b>6,721</b>	<b>6,878</b>	<b>6,656</b>	<b>6,584</b>

最近における四半期毎のセグメント情報の推移 (連結)

2022年3月期

(単位: 百万円)

	第1四半期 自2021年4月1日 至2021年6月30日	第2四半期 自2021年7月1日 至2021年9月30日	第3四半期 自2021年10月1日 至2021年12月31日	第4四半期 自2022年1月1日 至2022年3月31日
セグメント別受注高	<b>28,087</b>	<b>26,695</b>	<b>28,420</b>	<b>27,461</b>
通信計測	19,937	18,796	19,749	18,625
PQA	5,867	5,742	5,960	5,548
その他	2,282	2,156	2,711	3,287
セグメント別受注残高	<b>27,249</b>	<b>27,271</b>	<b>31,810</b>	<b>31,937</b>
通信計測	19,246	19,182	22,451	21,318
PQA	6,049	5,945	6,774	6,595
その他	1,953	2,143	2,584	4,023
セグメント別売上収益	<b>23,788</b>	<b>27,442</b>	<b>24,632</b>	<b>29,523</b>
通信計測	16,791	19,570	17,184	19,773
PQA	5,103	5,850	5,135	5,889
その他	1,893	2,021	2,313	3,860
セグメント別営業利益	<b>3,083</b>	<b>4,399</b>	<b>3,459</b>	<b>5,556</b>
通信計測	2,851	4,217	3,198	4,934
PQA	377	360	179	254
その他	49	115	275	683
調整額	△194	△293	△194	△316
地域別売上収益	<b>23,788</b>	<b>27,442</b>	<b>24,632</b>	<b>29,523</b>
日本	6,130	7,696	6,187	11,021
米州	5,101	6,408	5,446	6,110
EMEA	2,964	2,840	3,108	2,692
アジア他	9,591	10,497	9,891	9,699

2023年3月期

(単位: 百万円)

	第1四半期 自2022年4月1日 至2022年6月30日	第2四半期 自2022年7月1日 至2022年9月30日	第3四半期 自2022年10月1日 至2022年12月31日	第4四半期 自2023年1月1日 至2023年3月31日
セグメント別受注高	<b>29,769</b>	<b>28,175</b>	<b>26,089</b>	<b>26,074</b>
通信計測	19,564	17,887	16,827	16,590
PQA	6,161	6,659	5,932	5,829
その他	4,043	3,628	3,328	3,654
セグメント別受注残高	<b>37,381</b>	<b>39,287</b>	<b>37,263</b>	<b>34,545</b>
通信計測	23,721	25,218	23,442	22,617
PQA	7,983	7,911	7,501	6,546
その他	5,677	6,157	6,319	5,381
セグメント別売上収益	<b>26,180</b>	<b>27,783</b>	<b>27,719</b>	<b>29,235</b>
通信計測	18,595	17,745	18,472	17,940
PQA	5,081	6,844	6,117	6,805
その他	2,503	3,193	3,129	4,489
セグメント別営業利益	<b>3,017</b>	<b>2,395</b>	<b>2,586</b>	<b>3,747</b>
通信計測	3,398	2,037	2,364	3,072
PQA	△76	598	235	574
その他	△85	17	264	415
調整額	△219	△257	△278	△315
地域別売上収益	<b>26,180</b>	<b>27,783</b>	<b>27,719</b>	<b>29,235</b>
日本	5,875	8,276	7,578	11,312
米州	6,651	5,490	7,022	5,635
EMEA	3,442	3,969	3,613	3,707
アジア他	10,211	10,047	9,505	8,580

## 決算補足資料

## 1. 通期連結業績推移

(単位：百万円)

	実績					予想
	2019/3	2020/3	2021/3	2022/3	2023/3	2024/3
売上収益	99,659	107,023	105,939	105,387	110,919	115,500
前期比 %	15.9%	7.4%	△1.0%	△0.5%	5.2%	4.1%
営業利益	11,246	17,413	19,651	16,499	11,746	13,700
前期比 %	128.9%	54.8%	12.8%	△16.0%	△28.8%	16.6%
売上高利益率 %	11.3%	16.3%	18.5%	15.7%	10.6%	11.9%
税引前利益	11,362	17,181	19,838	17,150	12,438	13,700
前期比 %	146.9%	51.2%	15.5%	△13.5%	△27.5%	10.1%
売上高利益率 %	11.4%	16.1%	18.7%	16.3%	11.2%	11.9%
当期利益	8,991	13,397	16,143	12,841	9,256	10,000
前期比 %	210.2%	49.0%	20.5%	△20.5%	△27.9%	8.0%
売上高利益率 %	9.0%	12.5%	15.2%	12.2%	8.3%	8.7%
基本的1株当たり当期利益	¥65.20	¥97.20	¥117.18	¥93.98	¥69.98	¥75.95
受注高	100,819	107,709	107,567	110,665	110,107	115,500
前期比 %	13.9%	6.8%	△0.1%	2.9%	△0.5%	4.9%
営業キャッシュ・フロー	12,247	14,721	20,481	16,031	6,114	15,000
前期比 %	54.1%	20.2%	39.1%	△21.7%	△61.9%	145.3%
フリー・キャッシュ・フロー	11,631	11,035	15,452	7,324	897	9,500
前期比 %	189.7%	△5.1%	40.0%	△52.6%	△87.7%	958.2%
設備投資額(注1, 2, 3)	2,436	4,518	5,449	5,658	5,369	5,500
前期比 %	△29.0%	85.5%	20.6%	3.8%	△5.1%	2.4%
減価償却費(注1, 2, 3)	4,031	4,732	4,545	4,628	5,128	5,500
前期比 %	1.7%	17.4%	△4.0%	1.8%	10.8%	7.2%
研究開発費(注4)	12,008	13,321	11,246	11,386	11,420	11,000
前期比 %	13.8%	10.9%	△15.6%	1.2%	0.3%	△3.7%
売上収益比率 %	12.0%	12.4%	10.6%	10.8%	10.3%	9.5%
従業員数	3,778	3,881	3,954	4,168	4,144	-

(注1) 使用権資産に係る金額を含めております。

(注2) 無形資産に計上している資産化開発費に係る金額を含めておりません。

(注3) 2020年3月期より、IFRS第16号の適用による影響を含んでおります。

(注4) 一部資産化した開発費を含めて研究開発費投資額を記載しております。したがって、連結包括利益計算書で費用計上されている研究開発費とは一致しません。

## 2. 四半期連結業績推移

(単位：百万円)

	2021/Q1	2021/Q2	2021/Q3	2021/Q4	2022/Q1	2022/Q2	2022/Q3	2022/Q4
売上収益	23,788	27,442	24,632	29,523	26,180	27,783	27,719	29,235
前年同期比 %	△7.4%	3.7%	0.9%	0.5%	10.1%	1.2%	12.5%	△1.0%
営業利益	3,083	4,399	3,459	5,556	3,017	2,395	2,586	3,747
前年同期比 %	△39.8%	△6.9%	△17.9%	△0.6%	△2.1%	△45.6%	△25.2%	△32.6%
売上高利益率 %	13.0%	16.0%	14.0%	18.8%	11.5%	8.6%	9.3%	12.8%
税引前利益	3,085	4,428	3,583	6,053	3,915	2,855	2,004	3,663
前年同期比 %	△39.7%	△3.9%	△14.8%	2.5%	26.9%	△35.5%	△44.1%	△39.5%
売上高利益率 %	13.0%	16.1%	14.5%	20.5%	15.0%	10.3%	7.2%	12.5%
四半期利益	2,100	3,392	2,713	4,635	2,926	2,179	1,149	3,001
前年同期比 %	△40.6%	△4.6%	△19.9%	△18.2%	39.3%	△35.8%	△57.6%	△35.3%
売上高利益率 %	8.8%	12.4%	11.0%	15.7%	11.2%	7.8%	4.1%	10.3%

(単位：百万円)

上段：売上収益 下段：営業利益	2021/Q1	2021/Q2	2021/Q3	2021/Q4	2022/Q1	2022/Q2	2022/Q3	2022/Q4
通信計測	16,791	19,570	17,184	19,773	18,595	17,745	18,472	17,940
	2,851	4,217	3,198	4,934	3,398	2,037	2,364	3,072
PQA	5,103	5,850	5,135	5,889	5,081	6,844	6,117	6,805
	377	360	179	254	△76	598	235	574
その他	1,893	2,021	2,313	3,860	2,503	3,193	3,129	4,489
	49	115	275	683	△85	17	264	415
調整額	-	-	-	-	-	-	-	-
	△194	△293	△194	△316	△219	△257	△278	△315
売上収益 計	23,788	27,442	24,632	29,523	26,180	27,783	27,719	29,235
営業利益 計	3,083	4,399	3,459	5,556	3,017	2,395	2,586	3,747

3. 連結セグメント別業績推移

(1) セグメント別売上収益

(単位：百万円)

	実績					予想
	2019/3	2020/3	2021/3	2022/3	2023/3	2024/3
通信計測	68,168	75,165	74,809	73,320	72,753	74,000
前期比	25.2%	10.3%	△0.5%	△2.0%	△0.8%	1.7%
PQA	23,074	22,575	21,419	21,978	24,849	26,000
前期比	2.3%	△2.2%	△5.1%	2.6%	13.1%	4.6%
その他	8,416	9,282	9,709	10,089	13,316	15,500
前期比	△6.3%	10.3%	4.6%	3.9%	32.0%	16.4%
合計	99,659	107,023	105,939	105,387	110,919	115,500
前期比	15.9%	7.4%	△1.0%	△0.5%	5.2%	4.1%

(2) セグメント別営業利益

(単位：百万円)

	実績					予想
	2019/3	2020/3	2021/3	2022/3	2023/3	2024/3
通信計測	9,413	15,148	17,714	15,202	10,874	12,000
前期比	338.3%	60.9%	16.9%	△14.2%	△28.5%	10.4%
PQA	1,609	1,287	1,340	1,173	1,331	1,600
前期比	△18.3%	△20.0%	4.1%	△12.5%	13.5%	20.1%
その他	1,145	1,900	1,797	1,123	611	1,100
前期比	△21.5%	65.9%	△5.4%	△37.5%	△45.5%	79.8%
調整額	△921	△921	△1,201	△999	△1,071	△1,000
前期比	-	-	-	-	-	-
合計	11,246	17,413	19,651	16,499	11,746	13,700
前期比	128.9%	54.8%	12.8%	△16.0%	△28.8%	16.6%

(注1)2022年3月期より「通信計測」は従来の「計測」から名称変更しております。2019年3月期から2021年3月期においても変更後の名称で表示しております。

(3) 地域別売上収益

(単位：百万円)

	実績					予想
	2019/3	2020/3	2021/3	2022/3	2023/3	2024/3
日本	32,183	36,293	32,202	31,036	33,042	36,000
前期比	8.2%	12.8%	△11.3%	△3.6%	6.5%	9.0%
海外	67,475	70,729	73,736	74,350	77,876	79,500
前期比	20.0%	4.8%	4.3%	0.8%	4.7%	2.1%
米州	26,429	20,773	21,380	23,065	24,799	26,000
前期比	51.7%	△21.4%	2.9%	7.9%	7.5%	4.8%
EMEA	12,170	10,693	11,021	11,605	14,732	15,000
前期比	△4.8%	△12.1%	3.1%	5.3%	26.9%	1.8%
アジア他	28,876	39,262	41,334	39,679	38,344	38,500
前期比	11.0%	36.0%	5.3%	△4.0%	△3.4%	0.4%
合計	99,659	107,023	105,939	105,387	110,919	115,500
前期比	15.9%	7.4%	△1.0%	△0.5%	5.2%	4.1%